

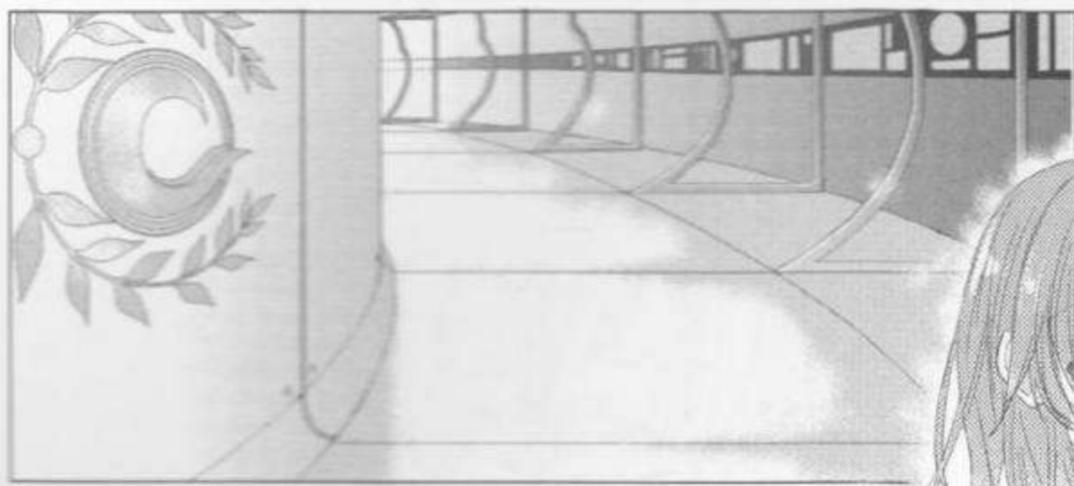
あなたの

R-18

マセカビ

大好きな
あなたに
あなただけ!





すごいんだよー

で、いきなり
エネミーが襲って
きたんだけど、

すぐにベディが
駆けつけてくれてね、

ほんとに一撃で
倒しちゃって…

アラ。

はやく、



ほらアレ、アンタの
ベディヴィエール
じゃない？

アツ！
わたしのってそんな…！



何、あの
甘ったるい顔。

こっちも...



こんばんは、
リツカ、ジャンヌさん。



こんばんは、ブブイー!



おや、マスター。
シミュレーター
帰りですか?

うん、一緒に
種火集めしてた!

てか、何よ。
その意味わかんない
組み合わせは。

ああ。
天草殿に連絡したい
ことがありましたので。

もう遅いので
お部屋までお送りさせて
ください。

では私がお送りしましょう。
生憎、貴女の好むような
胸ときめく展開にはならないと
思います。

ありがと
ベディ!

ひとりで帰れます。
貴方はマスターだけ
連れていきなさい。

だ!!!

ちよつと黙りなさいよ
アンタ!

んんんんん



喫煙室

お〜〜い！巖窟王〜！

あ。



巖窟王、
エドモン・ダンテス…。

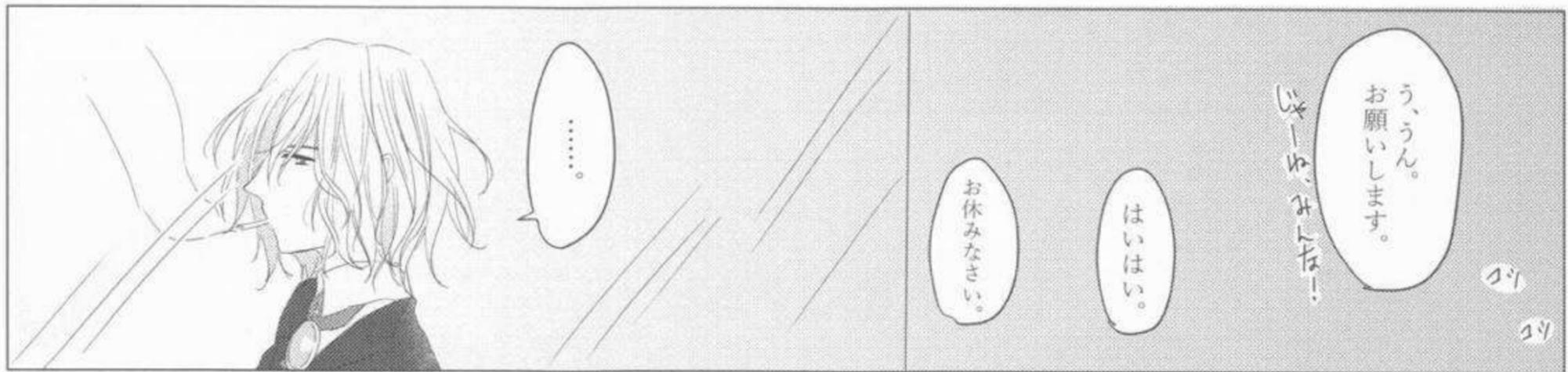


わい…？



眠る前に温かい紅茶を入れますね。

リツカ、もう部屋に戻らないと。私がエスコートいたします。



.....

お休みなさい。

はいはい。

う、うん。お願いします。

17

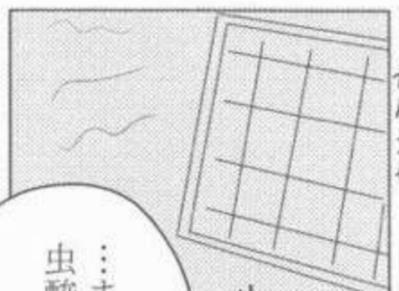


嫌だ〜。何このヤニ臭さ。新手の拷問部屋かしらあ〜。

なら、入ってくるな。

グチグチ うっさいわね。

お邪魔しま〜す。



かんきせつ

まったく、アレには虫酸が走るわ。

アオオオオ
)しつぷ

アレ?

ベデイヴィエールよ
ベデイヴィエール!



清廉潔白っていうか、オキレイな騎士サマって何か気に入くわないのよね。

あと幸せそーににやにやしてるのもむかつく。

つまり、貴女とは真逆ということですね。

ぶち殺してあげましょうか!?

とにかく！アイツにはこう、ドロドロした人間らしさが見えなくて気味が悪いわ！

…いや…



それは違うと思うがな。

さあ、着きました。お疲れでしょうから足下にお気を付けください。

うん！

大丈夫だよ！ベデイだって疲れてるのに色々してくれてありがとね。

わたし、シャワー浴びてくるからその間、勝手に部屋に入ってるいいからね。

いいえ、私が好きでしていることですので。そうさせてもらいますね。

温かい紅茶をご用意しますが、私は一旦食堂に行きますが、なにか軽食もお持ちいたしましょうか？

ウイフ



その…今日は、
ずっと一緒にいたいな…
なんて…



…



あ、ベディ…

ぎゅ…



愛しのレディ。



ええ、仰せのままに。



かっつ

ビィッ



美人だしスマートだし
優しいし強いし
可愛いし尊いし...

わたしがどれだけ
ベデイのこと好きか
お分かり頂けたで
あろうか。

はあ〜
めつつつちや
好きだなあ〜

ア
ア
ア



かつこよすぎ
る...!

じゃあシャワー
行ってきます。

はいっ

可愛い。

バカカップル



でも、いつもわたしのこと
ばっかり気遣って、
優しくしてくれて。
時々不安になる。

ベデイはそれで幸せなのか。

自分の希望を
押し殺していないか。



ベデイ〜
お待たせ〜!

...よし。

...



！おいしそー♥
の香り、
ズヒップかな？

ご名答です。
ちよと今入れた
ところなんですよ。

ありがとうございます！
いただきます！

熱いので
お気を付けて。

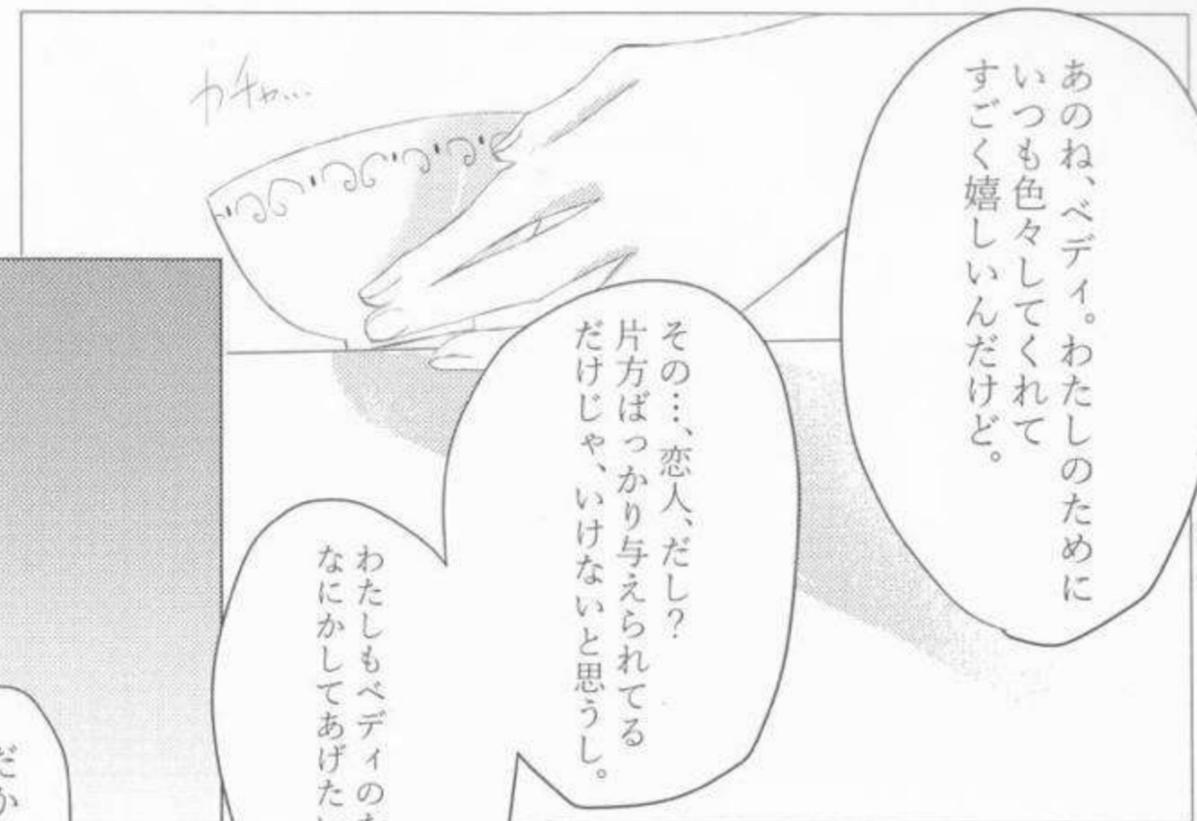


紅茶は絶品
をー♡

おにいー♡



ちがう！
。まんやかし
しました...



あのね、ベディ。わたしのために
いつも色々してくれて
すごく嬉しいんだけど。

その…、恋人、だし？
片方ばかり与えられてる
だけじゃ、いけないと思うし。

わたしもベディのために
なにかしてあげたいんだ。

だから、

今日は君のしたいこと
何でもする！

わたしを好きに
してくださいっ！



無反応！
やり過ぎた？
引いた？

あのっ
つまり...

わっ

貴女は本当に
可愛い方ですね。

ぽっ

ハムッ...

では、
お言葉に甘えて。

今夜は私のしたいことを
させていただきますね。

まずは……、

違う、とは。
つまりどういう事なのですか
巖窟王。

その内側はただの
欲深い男だ。

奴はただ隠すのが
上手いだけにすぎん。

クハッ
普段は押さえられているが、
それも今日は少々崩れて
いたようだ。

あの容姿と立ち振る舞いで
周りは清廉さを信じて
疑わないが、



まずは、貴女からキスをしてください。



奴のことだ。あいつが嫌がるようなことはしないだろうが…。

まあ、覚悟して頑張れよ、共犯者。

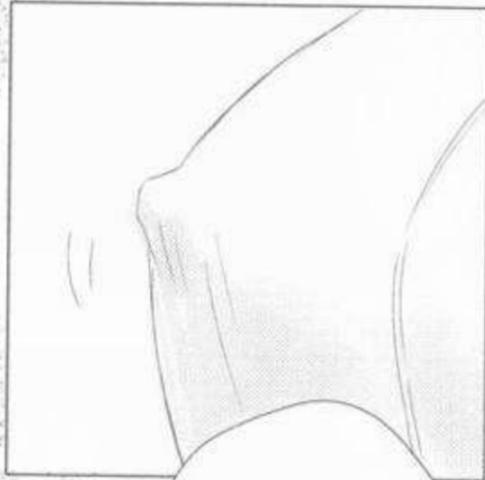
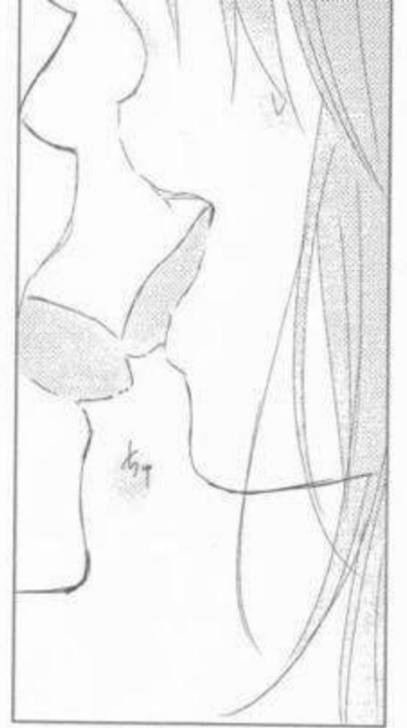


足りません、もっと…。



…っ





あ...



リツカ、
貴女まさか...

下着を着けて
いないのですか？





貴女というひとは……っ



アハ



ねえ、
興奮するでしょ？



銀の手、つめたくて
きもちいい……っ

あ、あ、

これは……。
すごいですね。

ハハ



あ、あ、

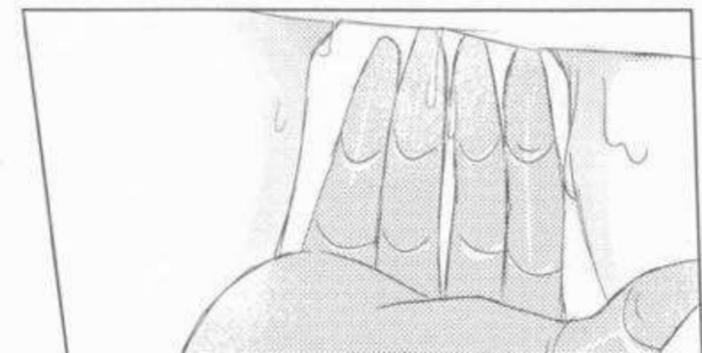


ひん



ん

アハ







…今日のベディは
なんだか意地悪だ。

…
カア

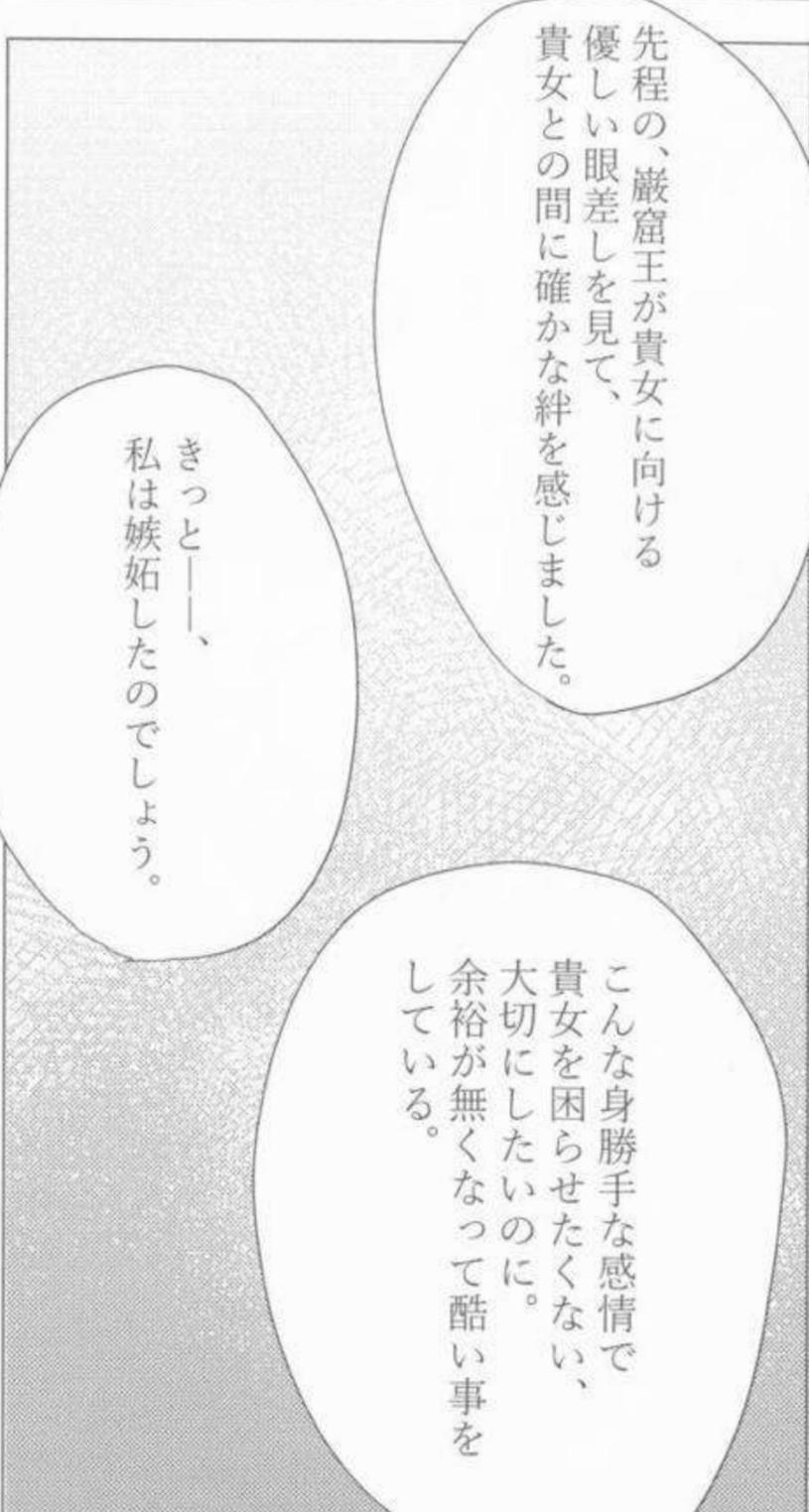


どこにどうして
欲しいか。
どうなりたいか。

リツカが
欲しいものを、

ちゃんと私に
お願いして？

では、



先程の、巖窟王が貴女に向ける
優しい眼差しを見て、
貴女との間に確かな絆を感じました。

きっとー、
私は嫉妬したのでしょ。

こんな身勝手な感情で
貴女を困らせたくない、
大切にしたいのに。
余裕が無くなつて酷い事を
している。



意地悪…ですか…。

…そうですね。



ほす

ぜんぜん何
思っていない

そ、そんなこと
思ってたのか!

自分が情けない。

あーん



ああ。

きん

このひとは
本当にわたしのことが
好きなんだ...

ん

ん

可愛いなあ。

確かに巖窟王のことは
信頼してるけど、
こんなにドキドキして
恥ずかしいのは君だけなんだよ。

ねえ、ベデー。

ギシ

それに、なんでも言うこと聞く
って言い出したのはわたしだよ。



だから…



ベディをわたしのなかに
入れてください





…ツ

はやく
君が欲しい…っ



あの…リツカ、
無理をしなくても…。



リツカっ！



ああ、そうか。

リツカのこんな顔は
誰も見たことがないのか。
あの巖窟王でさえ。

太陽のような
笑顔しか知らない。

私だけしか、
知らない。



イ...



リツカ、

イ...



おいで。



ギシ



ねえ、この体勢のまま
してみましようか。

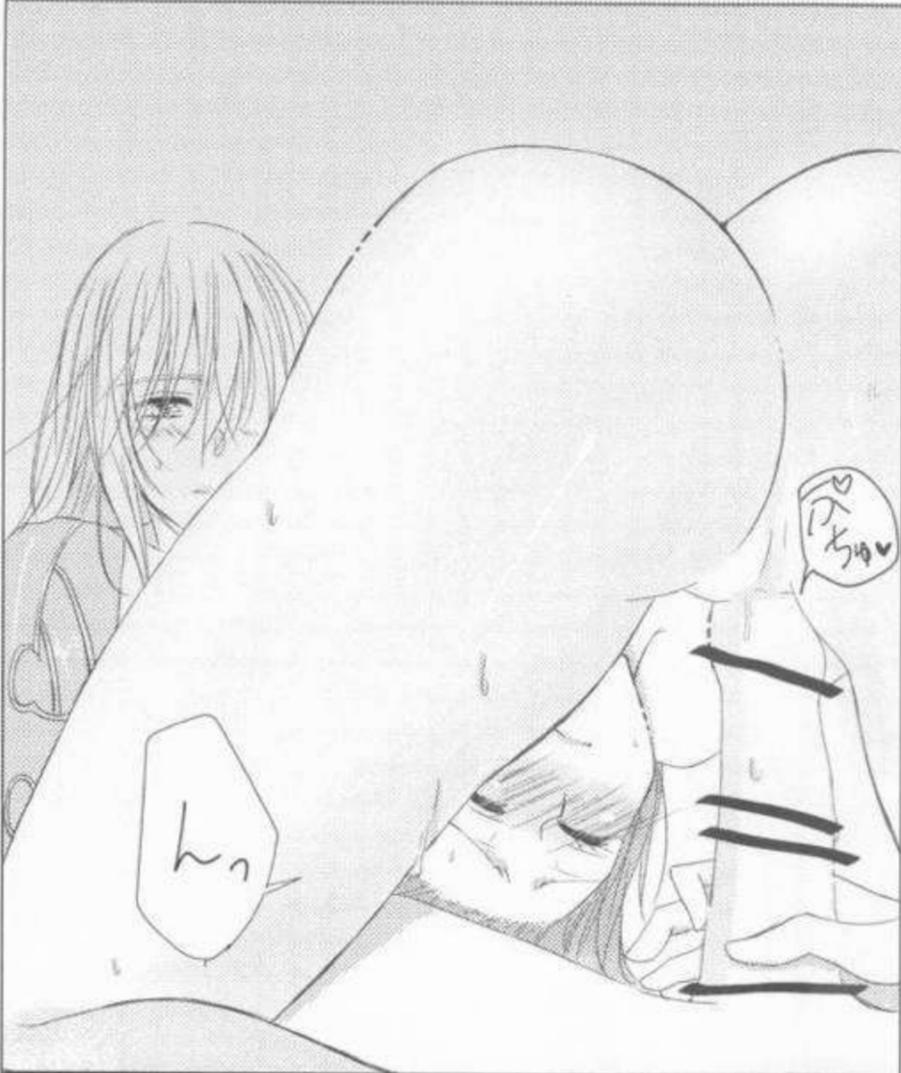


い、いいけど、
下手だよ？ たぶん。
やったことないし…。

構いません。
貴女の顔を見るのが
目的なので。

カオ？

いえ、
こちらの話です。



んっ

んっ



さあさあ！
お願いします！

おあう。
えっこのときにうきうきする
ベデイ初めて見た…。

かゆいけど…



んっ

んっ



な、にこれ……
おくにあたって……

は

は



はは

まずは自分の
気持ちいいように
動いてみてください。

大丈夫。



……少し
慣れましたか？

ん。
ちよっと……



ん

ん



はあ、あ

ん

ん

ん

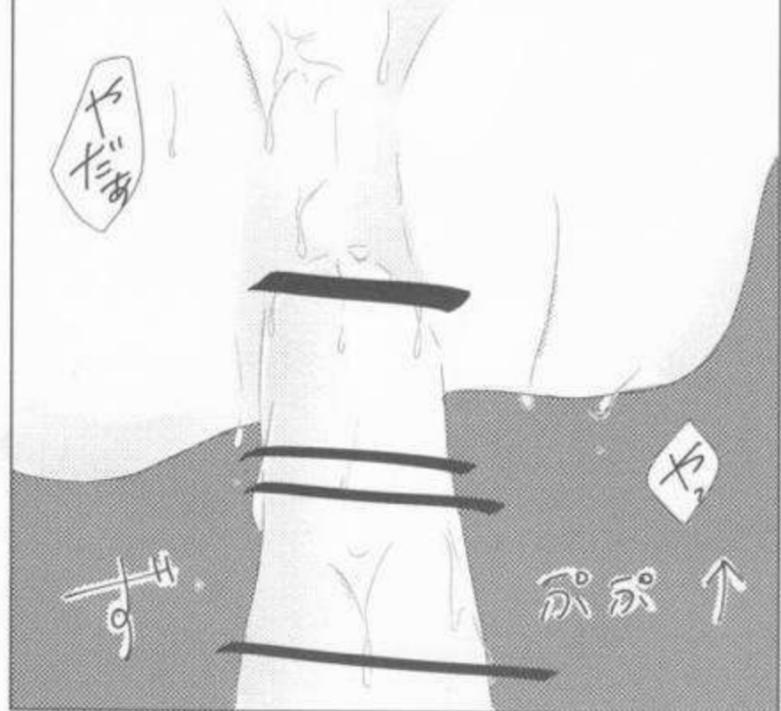
ん

は

涙目になって
一生懸命で。
なんて愛らしい。

では、もう少し頑張って
みましようか。

ん



や、だ！
何この体勢……！

見えちゃ……



堪らなく欲情します。



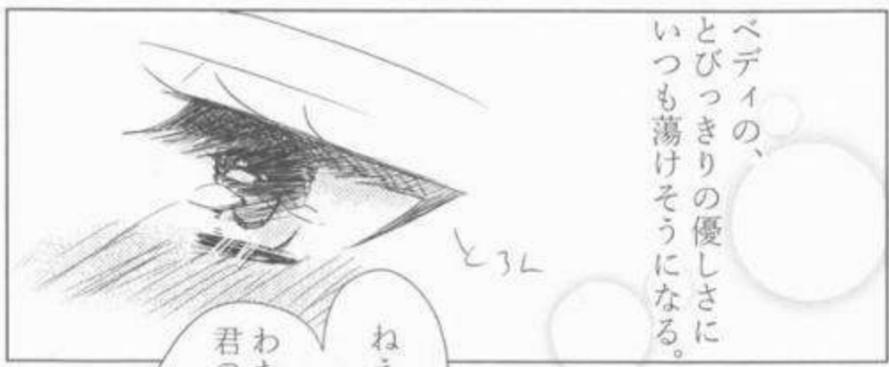
ああー、その表情。



一番奥まで届いて
気持ちいいでしょう？

あーん





ベディの、
とびっきりの優しさに
いつも蕩けそうになる。

と3L



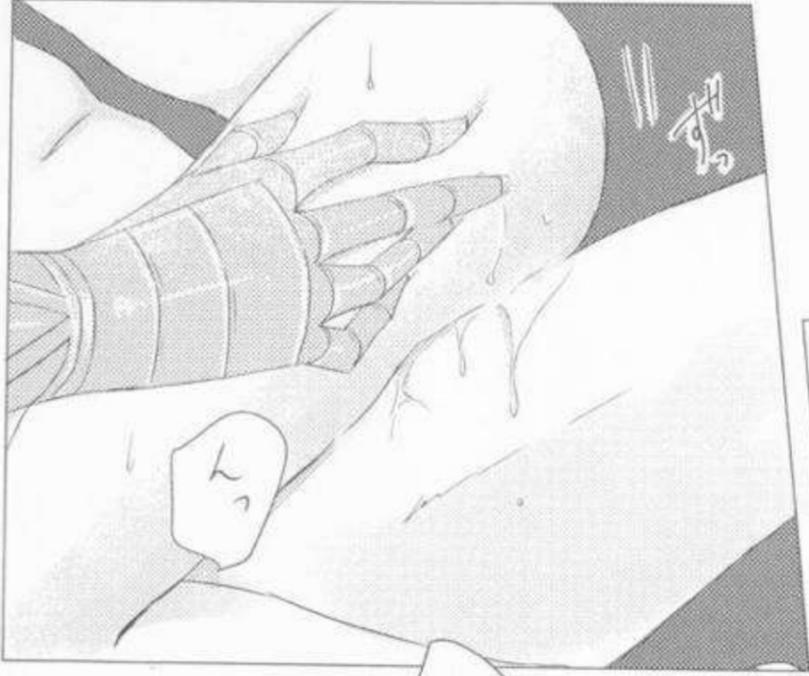
わたし、
君のこと大好きだよ！

ねえ。



たむ

いいえ。
よく頑張りましたね。
ありがとうございます。



あ



ええ、私も。



貴女のこと
大好きです。



んんん

(おん)

(おん)

あ
あ

おん

おん





う

…大丈夫、ですか？



リツカはいつも
真っ直ぐに好意を
伝えてくれますね。



っん…。その、
頑張ったんだけど
喜んでくれたかな？

はい、もちろん。
大変満足しました。

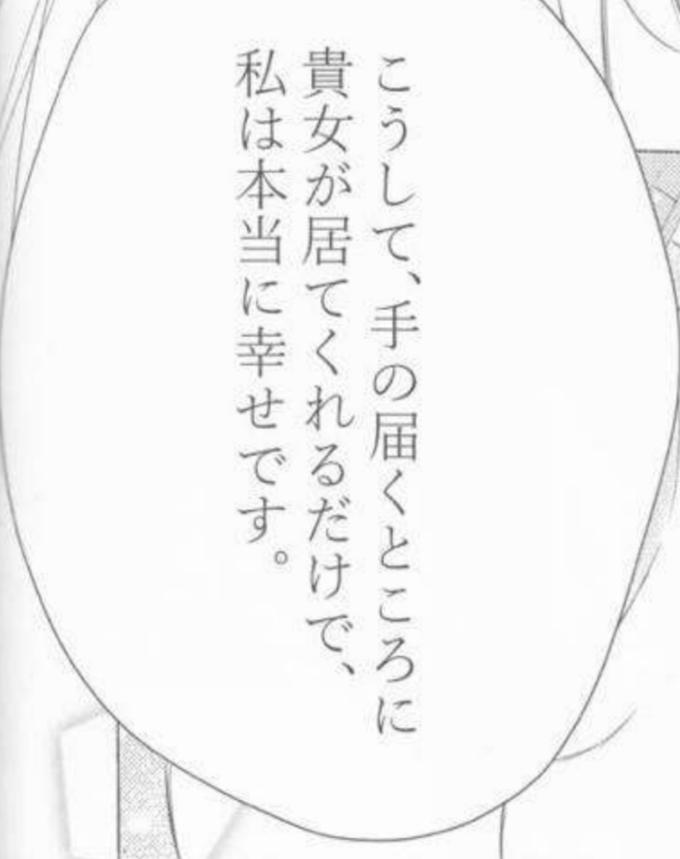


けれど、

貴女は多くのサーヴァントの
マスターで、彼らに惜しみなく
輝きを与えています。

みっともなく
嫉妬してしまうほどに
眩しくて。

そんな中で、リツカは私を一番に
愛し、恋人にしてくれた。
与えられているのは
むしろ私の方なのですよ。



こうして、手の届くところに
貴女が居てくれるだけで、
私は本当に幸せです。



えへへ



わたし、やっぱり君のこと
大好きだ！

あとがき

この本をお手にとっていただきありがとうございます！
ベディぐだ本2冊目でございます！

前回は馴れ初めというか、ベディヴィエールと藤丸立香という二人の恋の解釈をすべて詰め込んで満足したので、もうエロやるしかないな。と思ひまして。

初えっちはちょっとベディが色々苦悩しそうで超大作になるので、既に何回か身体を重ねた後のらぶらぶえっちを目指しました！

ぐだ子はまだ経験が浅いので、誘うことはできるのですがその後の運びとかたどたどしいといいなとか。
結局、ベディが頑張ってるぐだ子を尊重しつつリードするという可愛い顔して何枚も上手だといいなとか。
巖窟王に敵意むき出したといいなとか……。

ベディぐだってほんと良いですね。

きなこ(きなこもち本舗)

◆twitter:kinako3316

◆pixiv:akatuki5

◆印刷所:しまや出版様

◆マシュマロ→

感想などいただけると死にます。

◆special thanks:香日向ちゃん

◆mail:kinako_ryu0131@yahoo.co.jp



Fate/Grand Order Fanbook
Bedivere × Gudako
…Adult Only…

